

KET-3 強制通風筒付温度計発信器

本器は強制通風シェルタに入れた白金測温抵抗体の抵抗変化を利用し、外気の温度変化を連続的に測定するものです。感部は保護管で覆われた白金測温抵抗体 (pt100Ω at 0℃) を利用しており信頼性の高い測定が出来ます。金属製シェルタは、二重円筒通風式で太陽の輻射熱を防ぎ、温度測定に影響しないようになっております。又、小型軽量で百葉箱と違い設置場所の制約が少なく無風時でも正しく測れます。



特長

1. 測温抵抗体に JIS A 級の白金測温体を使用し精度がよく、気象庁検定取得できます。
2. 強風時でも通風が停止したり、逆流しません。
3. 小型軽量化のため設置が簡単です。

構成

温度計感部	1台	KET-2
強制通風筒	1台	KET-3

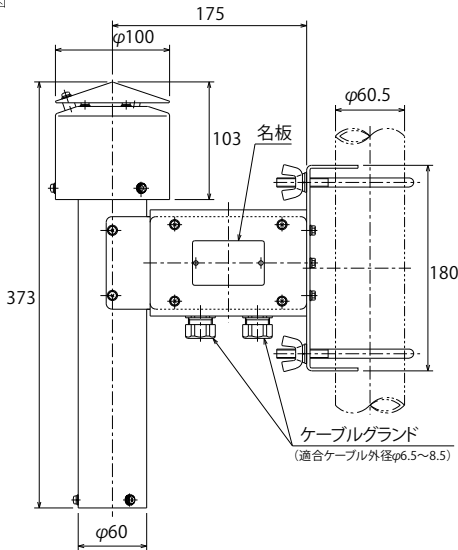
仕様

型式 KET-3

通風筒部 (シェルタ)

検出方式	強制通風型、負圧式
通風速度	5 ~ 6m/s
ケーブル	信号ケーブル: 4芯シールドケーブル 電源ケーブル: 2芯ケーブル
電源	AC100V ±10V 50/60Hz
消費電力	約4VA
塗装色	メタリックシルバー
寸法・質量	270(W) × 373(H) × 100(D)mm ・ 約3.0kg

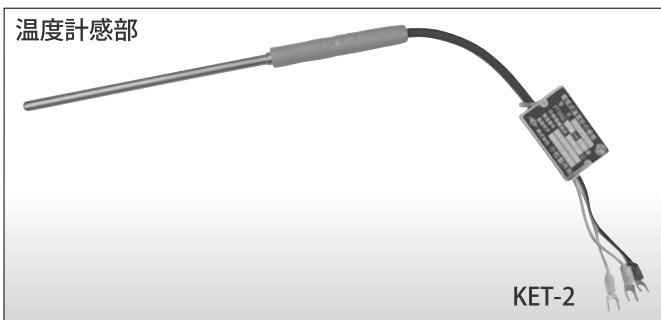
外形寸法図



温度・湿度

KET-2 温度計感部

本器は気象庁検定取得可能な、温度計です。日射などの影響を防ぐ通風筒(シェルタ)は強制通風式が用意されています。



温度計感部

型式	KET-2
検出方式	白金測温抵抗体 pt100Ω at 0℃ JIS A 級
測定精度	0℃の時±0.15℃
規格電流	1mA
導線型式	4線式

検定 気象庁検定または社内検定